

1986年版 先生のつぶやき (助教授)

前世： 京大の理学部物理の学生。理論物理や数学が好きで、理論で身を立てようと思っていたので、その後実験家になるとは、世の中非常に不思議。要するに生物物理は実験で新現象を見つけて、理論を作るという方向じゃないと、理論だけではいい仕事が出来にくいから。講義では理論は面白いけど、学問の最先端になると実験が大変面白い。知恵を使い予想を覆す結果が出ることも多いから。それと国が豊かになって初めて実験研究が盛り上がる。

東大理学系大学院物理学専攻の生物物理研究室で生物物理を始める。池上研という生体膜の研究室。脳は膜の集まりだ、ということで膜を選ぶ。半年で膜の相転移の理論をあきらめる。実験データが決定的に不足していて、理論どころでなかった。木下/金下/美宅/久木田/片岡/木村/古野(いまやえらい先生?)などという人々とわいわいやっていました。当時は膜の相転移と蛋白質の揺らぎを研究していて、わりと自由な雰囲気だった。周りに群れていた和田研/江橋研/堀田研などの人たちとも、スポーツやらなんやら隣近所つき合いをしていました。夜中の卓球が多かった。今ナノバイオロジーが流行していますが、当時既に木下氏と一緒にナノ秒時間分解蛍光法で脂質のナノ秒の回転運動を測っていた。相転移と蛋白リポソームの物性を解析。wobbling-in-cone model はヒット作。

助手でスイスのチューリッヒ工科大で過ごし、生化学科でProf. Cherryの助手、Prof. Richter、Prof. Winterhalter、Prof. Carafoli、Prof. Heinなどと仕事。最初はポストクの契約のはずだったのが、入れ替わりに助手が転出したのでラッキー。ヨーロッパではアメリカと違いポストクは少なく、日本と同じように大学院生が研究の主体。膜蛋白質の回転運動がようやく計測でき始めた頃で、Cherry研はその先頭を切っていた。ヨーロッパの連中はスイス人は心冷たく排他的だろうというけど(そしてそれは当たっているけど)、大学院生のArne Burkli/Josef Gut/Michele Muller/Carmen Zuglianiなどと、お互いの国の世間話/皮肉/ごますりなど言い合い楽しく過ごした。スイスの大学生は英語がぼちぼちで、こちらより下手なので指導をするのが楽だった。私の下手なドイツ語では、頭の程度を疑われて全然ダメ。アメリカのポストクは大変だと思った。学生より言葉が下手では、言うことをきかない。スイスは確かに東京と同じで物価が高く、土地が狭く、新大陸に比べるとせせこましい。イタリアなどに比べると何かにつけてゆったりしていない。飯もまずい。スイスの飯がうまいと言ったのは英国人だけ(英国は確かにもっとまずい)。

新技術事業団の創造科学プロジェクトで、宮本/豊玉氏らと超微粒子の生物的応用という慣れない研究に手を染める。Ca顕微鏡など当時習ったものが役に立っている。その後、東大 教養学部。最近大学院重点化で、大学院総合文化研究科/広域科学専攻/生命物理。生物物理の研究室は7つほどあり、盛況です。広域科学は学際研究に特に中心を置いている専攻で、生物物理研究なんかには最適です。同じ専攻内に素粒子/物性物理から化学/生化学/生物/心理学/情報システム学などもある。

個人的な趣味：

カラオケで歌うこと。外国人研究員が来ると、歓送迎パーティーでは必ずカラオケにつれて行く。もちろん英語の歌も歌う。西ヨーロッパ人やアメリカ人で歌のうまいのはあま

りいなかった。これまでではベラルーシの Dr. Krivosheev が一番うまかった。人生で最高の夜だったと e-mail が届いた。研究室の助手や院生でカラオケ好きなのはとても多い。ビッグコミック系の漫画を読むこと。週に 4 冊以上。テレビのドラマや映画の題材の半分近くは漫画が種本のご時世なので、テレビドラマの内容や結末を家族よりずっと良く知っている。もちろん他の本も読む。暇なときは、ぼーっとして新しい研究テーマや実験法を考えてることが多い。酒を飲んで話すこと。日本酒、ビール、ウイスキー、ワインなんでも。量よりは、雰囲気。外国人の研究員を雇い・招き、日本のことを教え込んで帰すこと。もちろんカラオケも。日本のマルチメディアで国際競争力のあるのは、カラオケ画像コンピュータと、映像ソフトとしての漫画が双璧。しかし漫画は日本語で書いてあるので、いまいち重要性を教えるのに苦勞する。アニメはヨーロッパやアメリカでもしょっちゅう放映されているけど、研究者の連中は常識がなく、知っていない。日本人や東洋系の顔や体型は、画像として、どうもいまいち世界受けが良くない？ハリウッド映画と比較して。しかし、アニメの無国籍的な中性的なキャラクターは受けがいい。ゴレンジャーやハイジ、ハイテクロボットも国際競争力抜群。ドラエモンはアジアだけ？
